



# 金武町議会報

# きんてん

第**144**号

発行：平成28年3月1日

## 均 霈



ハーベスターによるさとうきび収穫

主な  
内容

平成27年第7回（12月）定例会一般質問 .....	2～12 P
安富朝広／大城一之／外間慎仁／崎浜秀幸／安富信武／池原政文 吉野 潤／仲間昌信／嘉数義光／大城政光／仲間政治	
議会広報研修会ほか .....	13 P
12月定例会議決結果ほか .....	14～15 P
議会インターネット中継・傍聴案内 .....	16 P

金武町公式ホームページ <http://www.town.kin.okinawa.jp>

# 一般質問

平成27年第7回(12月)定例会

(※質問順に掲載し、質問・答弁は要約)



安富朝広 議員

## 機構改革

機構改革の進ちよくは

長 28年度から上下水道課を設置する

安富議員 機構改革については、職員一丸となって取り組んでいるとのことであるが、その進ちよく状況を伺う。

仲間一町長 機構改革検討委員会において、子ども支

援課(仮称)、商工観光課(仮称)、上下水道課の設置を検討してきた。子ども支援課については、平成27年4月から施行された子ども・子育て新システム制度の実施に向け、具体的な業務内容を学校教育課・社会教育課が連携して協議中であり、新たな課の中で、より充実した対応ができるよう調整を進めている状況である。商工観光課については、ギンバル訓練場跡地利用計画の進ちよく状況によって、各課から事務を移管する時期を判断して設置することで調整中であり、上下水道課については、28年度から課を設置し、水道業務と農業集落排水に係る業務を実施する。

安富議員 9月定例会で、機構改革と庁舎の増築は一体であるとの答弁を得ている。機構改革がいつ頃までに実施されるかによって、庁舎増築の目的も立つと思

うが。

上原浩総務課長 子ども支援課については平成29年度を目的に設置する予定とし、庁舎の増築については、面積等を踏まえ検討する。

安富議員 庁舎増築予定地は現在、職員駐車場として使用されている。雨が降った際は、出入りする車輛により道路が汚れることが見受けられるが、アスファルトなどで整備する考えはないか。

総務課長 道路が汚れないよう整備を行い、今後は来庁者駐車場として活用することを考えている。



役場増築予定地

## 雨水・排水計画

集落排水事業と一体として雨水・排水計画を進めるべきではないか

長 道路整備計画の中で整備したい

安富議員 町民から、大雨のたびに道路のゴミなどが住宅敷地内に流れ込むとの苦情があると思うが、その対応は。

宝正徳建設課長 現場を確認したところ、ゴミの置き場所が悪いとの指摘をした所がある。今後は周辺の確

認を行い、どのような整備が必要なのかを確認して対応したい。

安富議員 道路整備により大半が舗装され、露出タイプL字型雨水・排水設備を設置しているが、埋設タイプU字型側溝へ見直す考えはないか。

町長 側溝については、住宅等からの排水が無い箇所はL字型側溝を使用する場合もあるが、町内のほとんどはU字型側溝である。

安富議員 L字型側溝の使用割合は、どの程度あるか。  
建設課長 L字型側溝の使用割合は、全体の3・5%である。

安富議員 現在、町が進めている農業集落排水事業と一体的に、雨水・排水計画を進めるべきと考えるが。

町長 集落排水事業整備工事が平成30年度に完了予定であり、雨水・排水計画については、道路整備計画の中で整備したいと考える。



大城一之 議員

米軍基地問題

キャンプ・ハンセンに因る  
基地被害は

町長 山火事やヘリの住宅  
地上空での旋回飛行  
などがあった

大城議員 11月6日に発生  
したキャンプ・ハンセンレ  
ンジ2付近での山火事や、  
米軍ヘリによる住宅地上空  
での旋回飛行などに対し、  
住民から苦情が寄せられて  
いると思うが、今年のキャ  
ンプ・ハンセンに因る基地  
被害は。

仲間一町長 今年に入って  
からの基地被害については、  
山火事が6件発生している。

米軍ヘリによる住宅地上空

での旋回飛行に対しては、

町民から8件の苦情が寄せ  
られた。また、キャンプ・

ハンセン所属の兵隊ではな  
いが、町内で住居侵入が1  
件発生している。

大城議員 基地被害に対す  
る町の対応と、今後の対策  
は。

町長 米軍演習等から生  
じる被害等については、早

期対応や再発防止を沖縄防  
衛局に口頭または文書で申  
し入れを行っている。山火  
事が発生した際には、その  
都度、再発防止を講じるよ

う申し入れている。5月に  
ハワイで起きたMV22オス  
プレイの墜落事故に際して  
は、普天間飛行場に配備さ  
れている機種と同型機で  
あったため、事故原因が究  
明されるまでの間、飛行の

中止を要請した。今後も基  
地被害に対しては、再発防  
止等、必要な行動を実施し

ていく。

大城議員 ヘリの騒音問題

等については、米軍の上官  
クラスへの抗議等は考えて  
いないか。

町長 キャンプ・ハンセ

ン司令官にこの状況を伝え  
たことはあるが、ヘリ部隊  
が普天間飛行場所属であり、  
管轄外であるという説明を  
受けた。

大城議員 米軍と地域住民

のコミュニケーションにつ  
いて、山口県岩国基地周辺  
の地域では、良好な関係を  
築いているようであるが。

安富相昇企画課長 これま

で基地に関する県外視察等  
は実施していない。岩国市  
や周辺市町村に対し、状況  
の聴き取り調査を実施した  
いと考える。

子ども議会

子ども議会の評価は

再質問もできるよう  
になり、事業の効果  
が上がっている

教育長

大城議員 子ども議会の

開催状況とその評価は。

比嘉貴一教育長 11月10日

に子ども議会を開催し、中  
川小学校2名、金武小学校  
4名、嘉芸小学校4名、金  
武中学校6名、合計16名の  
子ども議員全員が一般質問

を行った。子ども議会の評  
価については、子ども議員  
全員が一般質問における当  
局答弁に対し、再質問がで  
きるようになり、本事業に  
おける効果は上がっている  
ものと考えている。

大城議員 子ども議員か

ら金武中学校の体育館の建  
替えと、町立体育館の雨漏  
り修繕に関する一般質問が

あったが、取組みの進ちょ  
くは。

教育長 中学校の体育館の

建替えについては、改修ま  
たは建替えのいずれの方法  
がよいかを検討していると  
ころであり、その間は必要  
な補修を行う旨の答弁し、  
その実施に向けて取組んで  
いる。町立体育館の雨漏り

修繕については、今年度  
において屋根の改修に向けた  
実施設計を行い、次年度に  
工事を予定している旨の答  
弁を行った。

大城議員 各学校の人数バ

ランスの決定は、どのよう  
に行われているか。

知念久学校教育課長 前年

同様の人数バランスという  
ことで、各学校との事前協  
議の中で決定している。人  
選については、各学校に一  
任している。



**6次産業化の  
取組み状況と課題**

道の駅構想の進ちよくは

**町 長** 用地の選定、施設内容、運営方法を検討している

**外間議員** 本町における6次産業化の取組み状況と道の駅構想の進ちよくは。

**仲間一町長** 6次産業化の取組みについては、田芋、お茶、養豚の生産者等が県や町の補助事業の活用や自助努力により、生産から販売まで一貫した取組みを行っている。課題として、原料の確保、施設整備に係る費用の確保、安定的な販路等の確保などが課題である。

る。道の駅構想については、

本町の農林水産物等の活用を含めた農業振興や、観光振興等を図るための特産品直売所機能、加工機能、飲食機能、観光機能等が一体となった道の駅に係る用地の選定、施設内容、運営方法等についての検討を進めている。各種機能が効果的に発揮できるよう、用地の選定、運営主体の構築、施設で取扱う農林水産物の充実等が課題である。

**外間議員** 生産供給体制の構築は。

**町 長** J A、漁協、農家等が連携し、通年で野菜をはじめとする農林水産物の生産販売ができるよう、栽培指導や生産機具等の支援を道の駅構想と並行して実施する。あわせて、加工品や工芸品、陶芸品等の生産供給体制の構築を行う。

**観光振興**

観光振興における

組織体制は

**町 長** 商工観光課の設置など、組織体制の強化が必要

**外間議員** 観光振興の現状と、今後の取組みは。

**町 長** 観光の現状については、ネイチャーみらい館、ふくらしゃや自然体験塾等の体験型観光の利用者と民泊受け入れの約6万人や年間延べ50000人を超えるスポーツ合宿等が中心となっている。今後は金武ダム湖面から億首川流域やネイチャーみらい館、ギンバル訓練場跡地一帯を拠点に、地域特性を生かした体験型観光やスポーツコンベンション等の振興が必要であると考える。

**外間議員** 観光振興における組織体制は。

**町 長** 現在、産業振興課、町商工会、NPO、一般社団法人金武町観光協会等で相互連携を行う体制である。

今後は、商工観光課の設置や観光協会が牽引役となり、一体的に観光振興を図る組織体制の強化が必要である。

**外間議員** 観光振興計画の策定は。

**町 長** 観光振興課計画は、平成21年度に策定しているが、現在策定中の地方版総合戦略や第5次金武町総合計画との整合性を図りながら、ホテルやスポーツ施設、温泉施設等の有効活用を含めた観光振興計画の策定に取組んでいる。

**米軍ヘリによる騒音問題**

町の対応は

**町 長** 昼夜の飛行中止を要請した

**外間議員** 米軍ヘリが住宅地上空を飛行し、騒音被害が発生していると住民の声があるが、町の対応は。

**町 長** 米軍演習や訓練などから生じる被害等については、早期対応や再発防止を沖繩防衛局に口頭または文書により申し入れを行っている。10月に米軍ヘリが住宅地上空を低空飛行するなど、騒音や粉塵被害があった。これらの被害に対し、沖繩防衛局に住宅地上空の昼夜の飛行の中止を要請している。防衛大臣政策参与にも同様の要請を行った。



億首川でのカヌー体験



議員 幸 秀 浜 崎

ブルー・ビーチの将来像

開発計画を策定すべきでは

町長  
ギンバルの跡地利用の進ちよくをみながら、ブルー・ビーチの返還を求めなければならぬ

過去に、ブルー・ビーチ訓練場（以下「ブルー・ビーチ」という。）の返還を決議した経緯があるが、その決議を受けて町がとった行動は。

中間一町長 町議会では平成

成元年9月に返還決議が可決されている。町は、平成3年、5年、9年に訪米し、

アメリカ政府等に基地問題の解決を要請するとともに、ギンバルとブルー・ビーチの返還を要請した。

町長 町では平成6年に金武町軍用地跡地利用計画を策定しており、その中でブルー・ビーチは観光リゾート地として位置づけられている。ブルー・ビーチの返還の目途がついたときに、時代にあった計画の見直しが必要であると認識している。地主との調整など、様々な問題をクリアしなければならぬと考えているが、今後はギンバル訓練場の跡地利用計画の進ちよくをみながら、ブルー・ビーチの返還を求めている。

町長 町では平成6年に

金武町軍用地跡地利用計画を策定しており、その中でブルー・ビーチは観光リゾート地として位置づけられている。ブルー・ビーチの返還の目途がついたときに、時代にあった計画の見直しが必要であると認識している。地主との調整など、様々な問題をクリアしなければならぬと考えているが、今後はギンバル訓練場の跡地利用計画の進ちよくをみながら、ブルー・ビーチの返還を求めている。

子ども議会

行政運営の

参考となるものは

町長  
子どもの目線から、職員では気がつかない点や指摘などをいただいた

町長 子どもの目線から、職員では気がつかない点や指摘などをいただいた

比嘉貴一教育長 昨年までの一般質問は、当局答弁に対し、再質問ができないという課題があったが、今回は全16名の子ども議員が再質問を行い、中には町当局が答弁に窮するような鋭い再質問を行う議員もあり、充実した内容となった。

町長 今回の一般質問は、子ども目線での疑問や職員では気がつかない点や指摘、

子ども目線での疑問や職員では気がつかない点や指摘、

子ども目線での疑問や職員では気がつかない点や指摘、



平成27年度 子ども議会

財政運営と公の施設の維持管理費及び分担金・負担金

公の施設の

維持管理費等の総額は

町長  
11億7666万7千円

町長 町が支出している公の施設の維持管理費、分担金・負担金の金額は。

町長 平成26年度決算で維持管理費が4億8013万1千円、補助金が2億9414万7000円、負担金が4億238万9000円である。なお、分担金の支出はない。

町長 予算執行や健全化比率等については、広報金武で公表しており、今後も町民サービスの低下や負担のないよう、行政運営に努める。

町長 町民に現状を知らせ、協力を求める考えは。

町長 予算執行や健全化比率等については、広報金武で公表しており、今後も町民サービスの低下や負担のないよう、行政運営に努める。

町長 予算執行や健全化比率等については、広報金武で公表しており、今後も町民サービスの低下や負担のないよう、行政運営に努める。



安富 信武 議員

辺野古新基地建設に伴うキャンプ・ハンセン周辺の影響

町民の安心・安全対策は

町長 関係機関と連携を図り事件・事故の未然防止に努める

安富議員

辺野古新基地が造られることにより、キャンプ・ハンセンも機能が強化され、基地被害が拡大すると予測される。キャンプ・ハンセンはいつ頃強制接收されたか。また、現在の形態になるまでの経緯は。中間一町長 キャンプ・ハンセンは、昭和20年に米軍が飛行場を建設し、使用が開始され、昭和32年に正式

に使用を開始している。昭和34年には、キャンプ・ハンセン訓練場として追加使用が開始され、現在に至る。

安富議員

基地被害は、殺人・交通事故等多数発生し、町民を苦しめてきた。本土復帰後に起きた被害件数は。また、今後の安心・安全に向けた対策について伺う。

町長

本土復帰以降、町が把握している町内での被害は、殺人5件、傷害11件、器物破損8件など、合計408件である。事件・事故が発生した際は、関係機関に対し早期対応や再発防止等の要請を行ってきた。また、事件・事故の未然防止を図るため、キャンプ・ハンセンに配属される新兵に向けた講話を実施している。今後もし引き続き、国・県・関係市町村で構成するワーキングチームや関係機関と連携を図りながら、事件・事故の未然防止に努める。

安富議員

基地の整理縮小、または部分返還や一部土地の共同使用等の要請が今後の課題と考えるが。

町長

現在、一般廃棄物最終処分場建設用地に係るキャンプ・ハンセンの一部返還について、日米合同委員会が協議がなされている。今後も必要な土地の返還や共同使用等に向け、関係機関に働き掛け、町づくりと町土の均衡ある発展が図られるよう努める。

安富議員

オール沖縄による建白書と辺野古新基地建設に反対する民意をどのように受け止めているか。

町長

建白書については、県民の創意であると認識している。辺野古への移設については移設反対を掲げた翁長知事が当選されたことから、沖縄県民の民意であると認識している。

地域医療施設

ほくと会への損失補償の法的手続きの進ちよくは

町長

ほくと会から経営を引き継いだ医療法人へ請求を行っている

安富議員

菱秀会が引き受けた地域医療施設の開設の進ちよく状況は。

町長

菱秀会の広域医療法人の定款変更が12月2日付けで東京都から許可された。それを受け、沖縄県中部福祉保健所に診療所開設許可申請を行い、12月9日に開設が許可された。その他の手続きを経て、平成28年1月12日の開設を予定している。

安富議員

ベッドの確保状況について伺う。

町長

病床の確保については、沖縄県や医師会等と意見交換を行い、開設後、

実績を積みながら病床を確保できるよう、努める。

安富議員

医療法人ほくと会への損失補償の法的手続きの進ちよく状況は。

町長

これまで町が負担してきた地域医療施設の維持管理費については、9月25日に医療法人ほくと会に対して、損害賠償請求を行う旨の通知を行っている。その後、金額を精査し、12月8日に医療法人ほくと会から経営を引き継いだ医療法人ユカリア沖縄に対し、約8587万9000円を請求している。



1月に診療を開始した地域医療施設



池原 政文 議員

嘉芸小学校正門  
周辺の環境整備

倒壊したフェンスを改修  
する考えは

教育長  
平成28年度から改修  
に向け取組む

池原議員 嘉芸小学校正門

西側のフェンスが老朽化等により倒壊し、見苦しい状況である。改善する考えは。

比嘉貴一教育長 嘉芸小学

校正門西側一帯については、現在、周辺整備の計画を進めているところであり、その計画の中で土地の有効活用やフェンスの設置位置を確認し、平成28年度から改修に向けて取組む。



嘉芸小学校正門西側のフェンス

池原議員 正門は学校のかがみであると感じる。沖縄市の北美小学校は、たいへん素晴らしい教育環境である。28年度から改修に向けて取組むということであるので、ぜひ進めていただきたいが、町長の認識は。

教育長 学校周辺の環境整備に向けて、町内3小学校と金武中学校の現場確認を行った。校長からも最優先で整備してほしい箇所をあげてもらい、教育委員会も早めに改善したいとのことであるので、バックアップしたい。

生活環境の保全策

豚舎からの異臭 悪臭対策は

町長  
生産農家等の指導を行い、対応を進める

池原議員 屋嘉地区において、豚舎からの異臭・悪臭に悩まされている地域住民から苦情があり、住民の代表者から改善訴えの要請がなされている。その状況と改善策は。

町長 屋嘉区長と屋嘉区14班の方々から、屋嘉区内における環境衛生問題への対応についての要請書が提出されている。要請を受け、北部家畜保健衛生所、中部福祉保健所と現場確認を行い、施設の適正な管理、死骸の適正処理、臭いを外部に出さないような取組み等について、生産農家、預託業者へ指導を行い、対応を進めている。町において、

美徳川取水堰等の  
改修工事

改修に向けた取組みは

町長  
沖縄防衛局と調整に向けて取組む

池原議員 伊芸区簡易水道施設の取水堰と未整備部分の管理用道路が、台風時の豪雨によって浸食被害を受けている。町は地元と調整し対応することであるが、その状況は。

町長 台風及び大雨により管理用道路の川沿いが浸食されたことについて、現場確認を行い、簡易的な応急措置を施した。今後、関係課で沖縄防衛局と調整に向け取組みを行う。

定期的な見回りとともに、周辺環境整備として側溝や構内道路の不具合の修繕、草刈り、樹木の伐採等を行っている。今後の対策として、引き続き農家指導を行うとともに、法令違反を発見した場合は関係法令に基づき措置や町の補助金等の支援を停止する。

池原議員 悪臭対策の物品代545万円が予算計上されている。金武町全体の家畜の悪臭対策関連の物品であると思うが、どのように活用しているか。

安富祖勸産業振興課長 豚のふん尿の臭いを抑えるため、餌に混ぜ合わせる資材である。屋嘉の3戸の農家については、その資材を混ぜた飼料を活用している。

その他質問事項  
海浜公園の  
利用のあり方



公の施設の管理

3月末に管理期間満了となるが、指定管理者との協議は

町長 管理継続に向けた協議を進めている

吉野議員 公の施設を管理するうえで、指定管理者制度による各区やその他の団体に管理を委託しているが、3月末に40カ所が指定管理期間満了となる。今後、指定管理協定を結ぶにあたり、施設などを管理する団体との協議は進んでいるか。  
仲間一町長 公の施設の指定管理については、平成28年3月31日に、施設や公園

など40カ所が指定管理期間が満了となることから、各施設の所管課と現在の指定管理者との間で管理継続に向けた協議を進めている。  
吉野議員 現在の協定では、管理期間を10年としている。管理する側から5年に見直して欲しい旨の要望もあるが。

上原浩総務課長 5年への見直しの要望も受けているので、検討したい。

吉野議員 公園管理委託料250万円が予算計上されている。町内全域の公園の管理となるのか。

宝正徳建設課長 町が直接管理している公園で、オランダ森公園、スポーツ広場、浜田原公園の清掃委託業務である。

吉野議員 町が直接管理している3公園以外については、管理委託料が発生していない。指定管理として各区で管理している公園の

清掃などにかかる費用等についても協議すべきではないか。

建設課長 指定管理について、各区の区長と話し合いを行っており、今後は区の負担にならないようなかたちで指定管理に向けた協議を行う。

吉野議員 町民体育大会など、町が主催する行事で、地域の施設を利用した場合、町は使用料を支払うべきでないか。町が主催であるため、区は使用料の請求に迷い、請求していない事例もあると聞いているが。

比嘉貴一教育長 これまで、町や町に関係する団体が施設を使用するときは、減免が適用されていたと認識している。請求するかどうかは管理者の判断であるが、今後はその件も含め、各区長と相談を行う。

行政サービスの向上に向けて

住民票などの

自動交付機の設置は

町長 コンビニでの交付サービス導入に向け取り組む

吉野議員 行政サービスの向上に向けて、金武町情報

タウン構想で、役場窓口の開庁時間帯に来庁できない方や交通手段のない方々のために、住民票の写しなどの各種証明書を役場以外でも受け取ることができる環境を整備することであるが、現在の取組み状況は、

町長 各区事務所へ証明書自動交付機の設置及びコンビニ交付サービスの導入について、平成25年度から調査・検討を行い、各区長へ説明を行った。区長会の意見や町民が必要としている行政サービスのアンケート調査を踏まえ、マイナ

バーカードの取得状況を加味しながら、行政サービスの向上や利便性を図るため、早朝や夜間、祝日においても全国のコンビニエンスストアで利用できるコンビニ交付サービスの導入に向けて取り組む。

吉野議員 当初は各区公民館への設置計画であったと思うが。

仲田博住民生活課長 前町長の在職中に費用対効果の面から各区に自動交付機を設置することを断念している。その後、現町長がコンビニ交付サービスに向けた調査・研究を実施し、各区長との意見交換を行った。区長会からは、コンビニ交付サービスの方が最も利便性が高いのではないかと意見があり、コンビニ交付サービスに向けて取り組んでいる状況である。

防犯カメラの設置



仲間昌信 議員

町内主要箇所に防犯カメラを設置すべきでは

町長 新開地区を中心に増設を検討する

仲間議員 町民が安心・安全に暮らすことはみんなの

願いであり、テロの脅威や暴力、その他あらゆる犯罪から町民を守ることは町長や議会の責務である。町内の主要箇所に防犯カメラを設置することにより、犯罪防止や事件の早期解決につながる必要があると思うが。

公共駐車場にそれぞれ2台ずつ設置している。今年度、防災情報システムを利用し、海岸線の監視カメラを設置する。犯罪の未然防止や事件・事故の解決のため、防犯カメラの役割は重要であると認識しており、今後、新開地区を中心に増設を検討する。

仲間議員 防犯協会、警察、行政の連携は。

町長 石川警察署、石川地区防犯協会、石川地区防犯協会金武支部及び金武町

青少年健全育成連絡協議会と連携し、犯罪被害の未然防止を目的とした周知やパトロールを実施しているほか、石川警察署が各学校において防犯教育の講習などに取組んでいる。今後もそれぞれ役割を果たしながら、互いに連携し、地域の安心・安全に取組む。

仲間議員 水道施設などへのテロ行為や犯罪防止、ま

たはその危機管理はどのように対策を講じているか。

町長 水道施設の管理は、各施設に不審者の侵入を防止するフェンスを設置し、

出入口等を施錠し、一日3回の巡回を行い、水質と施設の安全確認を行っている。また、平成28度には、各水道施設の主要箇所へ防犯カメラの設置を行う。

仲間議員 伊芸区の水道施設への設置も含まれているか。

仲間議員 伊芸区の水道施設の防犯カメラの設置も計画に含まれている

が、施設の管理が伊芸区であるため、区から費用分の寄附が前提となる。区からの寄附が決まり次第、防犯カメラや水位計などを含めた管理体制に努める。

屋嘉地区運動場の整備

早急に整備すべきでは

町長 28年度に実施設計を実施し、早急に取組む

仲間議員 青少年の健全育成や町民の健康増進を図る

観点から、屋嘉地区の運動場を早急に整備する必要があると考えるが。

町長 屋嘉地区運動場は、土砂の流出、のり面の一部

崩落などがあるほか、ナイター照明の経年劣化があり、改修の必要がある。改修に向け、平成28年度に実施設計を行い、早期に改修・整備できるよう取組む。

仲間議員 整備の内容は。

新里朝治社会教育課長 のり面の崩落部分の改修とグラウンド内ののり面の整備、トイレの便器と排水、バックネットなどを整備する計画である。

仲間議員 グラウンド周辺の空き地を買い上げ、グラウンドの改修と合わせた一体的な整備を行う考えは。

比嘉貴一教育長 全体的に老朽化している状況であり、雨水処理もうまくできていない状況である。全体的なことについて、これまで一年余りをかけて屋嘉区と相談を行ってきた。区の要望を基に実施設計を行い、その後に検討を行う。



屋嘉地区運動場



議員 光 義 数 嘉

金武町版ハローワーク

事業の進ちよくは

町長 各種講座やキャリア  
カウンセリング等を  
実施している

嘉数議員 平成27年度施政

方針に、金武町版ハロー  
ワークを開設し、金武町就  
活支援センターを設置する  
とあったが、事業の進ちよ  
くを伺う。

中間一町長 金武町就活支

援センターは、町民の雇用  
の拡大と人材育成を目的に  
7月に設立し、これまで各  
種講座の実施やキャリアカ  
ウンセリング、町内小・中

学校でのキャリア教育、シ  
ンポジウム等を実施してい  
る。今後は、職業あっせん  
や企業向けセミナー、資格  
取得支援等をあわせて実施  
する。

嘉数議員 就活支援セン

ターの場所と職員体制は。

安富祖勧産業振興課長

就活支援センターは、金武  
町総合保健福祉センターの  
2階にあり、組織について  
は副町長が代表となり、常  
勤職員3名で運営を行って  
いる。

嘉数議員 厚生労働省が所

管するハローワークとの関  
連は。

町長 厚生労働省が所管

するハローワークは職業紹  
介事業を営む主体として、  
職業相談・職業紹介、雇用  
保険制度の運営、公共職業  
訓練等の雇用対策などの業  
務を一体的に実施するもの  
となっている。金武町就活  
支援センターでは、国の

サービスとの連携や紹介を  
行うとともに、より地域  
ニーズに密着した町独自の  
支援や求人・求職者登録シ  
ステムの導入を行い、人材  
育成と雇用対策の機能強化  
を図るものである。

嘉数議員 資格取得のため

の講座開設は。

町長 パソコン講座、英

会話講座、中国語講座、介  
護職員初任者研修、建設作  
業従事に関連する免許取得  
講座等を実施、計画してい  
る。

嘉数議員 年金生活を送っ

ている年配の方々も人材登  
録を行い、公園の清掃をお  
願いするなど、年配の方々  
も含めて取組む考えは。

産業振興課長 高齢者の

方々も職に就けるような支  
援を行う。

公共施設等総合管理計画

施設維持管理費が  
プライマリーバランス  
に与える影響は

町長 維持管理費が町の財  
政に影響を与えてい  
る状況はない

嘉数議員 地方議会総合研

究会主催の研修で、公共施  
設等総合管理計画策定指針  
の概要について報告があり、  
平成26年4月に全国の自治  
体に対し、早急に公共施設  
等の全体の状況を把握する  
ようにと通知したというこ  
とであるが、本町の所有施  
設の実態は把握できている  
か。

町長 総務省から公共施

設等総合管理計画の策定に  
ついての通知があり、本町  
では各施設の台帳を整理し、  
それをもとに管理計画の策  
定に取組んでいる。この計  
画において、施設の維持管

理、修繕または更新時にか  
かる経費の見込みを分析し、  
更新・統廃合・長寿命化な  
ど、維持管理の方針を定め、  
平成28年度に策定する計画  
である。

嘉数議員 公共施設維持管

理費等の財政負担が、町財  
政のプライマリーバランス  
にどの程度の影響があるか。

町長 地方債収入と借入

償還をそれぞれ収入と支出  
から除き、基礎的な財政の  
収入支出のバランスが良好  
であるかを判断する指数を  
プライマリーバランスとい  
い、平成26年度における本  
町のプライマリーバランス  
は、約1億8000万円で  
ある。公共施設の維持管理  
費をその指数で見た場合、  
町の財政に影響を与えてい  
る状況はない。今後もその  
バランスを維持できるよう  
努める。



大城 政光 議員

豚舎・鶏舎の  
ウインドレス化

環境整備が必要と考えるが

長 制度の活用や町の支  
援等の対策を図る

大城議員 環太平洋連携協

定（TPP）交渉の合意を受け、生産者の所得補填の法制化、赤字の補填割合を9割、積立金は国拠出金を増やし、国内養豚について規模拡大により生産コストの削減や品質の向上など、体質強化策に加え、経営の継続発展のための環境整備が必要であると考えるが。  
中間一町長 TPPによる影響として、畜産業につい

ては、海外から安価な肉が輸入されることによる国産品目の価格下落が見込まれ、経営圧迫により畜産農家への負担が増加することも懸念される。国では重要品目を中心に、安定経営・安定供給に備えた措置の充実等

を図ることとしており、町では国の動向を踏まえながら、生産者支援のための制度の活用や町の支援等の対応を図る。

大城議員 ウインドレス化

に向けたシミュレーションは。

安富祖勸産業振興課長

相談のある養鶏農家に対し、強い農業づくり交付金の説明を行い、ある程度想定した受益者負担等を提示しながら相談を進めている。TPPの動向も見ながら、相談や意見交換を行う。

子宮頸がんワクチン  
副反応

本町における被害の調査は

長 副反応被害は確認されて  
いない。

大城議員 子宮頸がんワク

チンの副反応とみられる健康被害が報道されており、県内でも27例の健康被害が確認されている。市町村においても相談窓口を設置するなど、実態把握に取り組んでいるが、本町の対応は。

町長 本町では、平成23

年1月より中学1年生から高校3年生までを対象に、子宮頸がんワクチンの接種を開始し、平成25年度には子宮頸がんワクチンが定期予防接種となったことから、対象を小学6年生とし、平成27年9月末までに、延べ349人が接種を行っている。健康被害に対しては、予防接種法及び金武町個別

予防接種実施要綱において健康被害に対する補償ができる制度を整えている。本町の被害の実態については、平成27年10月末現在、1件の相談があるが、副反応被害は確認されていない。

大城議員 相談の内容は。

仲間賢保健福祉課長 相談

者の症状として、全身の倦怠感を訴えている。3回の接種を既に終えてから数年が経過しているとの相談があった。保護者の方は、副反応を疑っているというところではなく、昨今の新聞等による副反応に関する報道がなされていることから、自分の子どもの症状が副反応によるものではないということを証明したいとのことであったので、予防接種副反応に関する沖縄県の協力医療機関である琉球大病院での受診に向け調整を行っている。

米軍大型車輛の  
通行規制

通行規制を  
申し入れる考えは

長 防衛局に対し、要請  
を行った

大城議員 宜野座村道1号

線では、平成7年3月に当時6歳の少年が米軍車輛に巻き込まれ死亡する事故が起こっている。金武町議会では、意見書を防衛省などへ提出している。最近、米軍の大型車輛が頻繁に通行していると新聞報道でもあったが、通行規制を防衛局へ申し入れるべきではない。

町長 この道路は、本町

と宜野座村の境界にあり、生活道路としても使用されている。12月4日に沖縄防衛局に対し、民間地域を通行しないように米軍に働き掛けるよう要請を行っている。

地域医療施設



仲間政治 議員

損害賠償請求等の

法的措置は

町長 約8587万円を  
請求する

損害賠償請求について

仲間議員 ギンバル訓練場

跡地利用で整備した医療施設について、医療法人ほくと会の契約不履行による損害が発生しているが、被害内容を明確にして法的措置をとる考えはあるか。

仲間二町長 運営を予定していたほくと会は、沖縄県

から業務及び会計の改善指導が行われ、その後も改善

されず医療施設を開業できなかつたため、管理運営協定を解除している。協定解除に伴い、平成26年11月

から施設の維持管理費用を町が負担しており、その費用についてはほくと会の契約不履行にかかる損害賠償金

約8587万9000円をほくと会から経営を引き継いだ医療法人ユカリア沖繩へ請求している。

仲間議員 公の施設の長期

かつ独占的な使用をほくと会とし議会承認を行ったが、契約解除に伴う場合、議会の承認を要しないか。

町長 議会の議決を得た

契約の解除については、契約変更とは異なり、議会の議決は要しないこととされている。

仲間議員 請求の内容は。

宮里安秀基地跡地推進課長

施設の維持管理にかかった費用として、消耗品、清掃代、事務費、高熱水費、警

備委託料、放射線治療機器設置申請手数料、危機の維持管理業務委託料、個人線

量測定に係る費用、その他諸々の費用をあわせた金額となっている。

仲間議員 支払期限は設定

されているか。また、納付がない場合の対応は。

基地跡地推進課長 1月8

日に請求書を送付しており、1カ月以内に支払うよう求めている。支払いがなければ、法的手続きを行う。

仲間議員 請求の相手はユ

カリア沖繩とのことであるが、契約不履行としたほくと会に請求すべきではないか。

基地跡地推進課長 ほくと

会の全ての権利・義務がユカリア沖繩へ継承することとされていることから、ユカリア沖繩へ請求している。

菱秀会について

仲間議員 ベッド19床と診

療科目は、当初の予定どお

り開設されるか。

町長 ベッド19床につい

ては、人間ドックや治験等で活用しながら、県や医師会等と意見交換を行い、開業後に実績を積みながら病

床を設置できるよう努める。診療科目については、当初予定していた科目に、脳神経外科と治験などの自由診療が追加された。

仲間議員 設置に向けて、

医師などスタッフは確保できているか。

基地跡地推進課長 内科医

2名。眼科医1名、看護師3名、放射線技師3名、臨床検査技師2名、物理士1名、事務職2名については採用が決定している。

また、放射線治療医、婦人科医、看護助手2名については、内諾を得ている。

仲間議員 管理運営者の変

更に伴い、看板の取り替えやブラインドの撤去については、解決されているか。

町長 看板については菱

秀会が取換える予定となっており、ほくと会が設置したブラインド等の備品については、法人間で調整が行われており、12月中に菱秀会に引き継がれるというこ

とで解決している。(株)アイロムについて

仲間議員 金武町・菱秀

会・アイロムの三者で協定を交わしているが、アイロムは菱秀会に対し、役員のパ遣ないしは支配株主の関係にあるか。

町長 三者協定の中で、

お互いの役割を明確に定めている。東京都における医療法人の定款変更申請においても、三者の役割について説明を行っており、(株)アイロムグループが管理運営には携わらないことを確認し、許可を得ている。

## 町村議会広報研修会

平成28年1月21日(木)、自治会館において、町村議会広報研修会が開催され、議会広報調査特別委員会の委員6名が参加した。

研修会では、熊本大学客員教授の越地真一郎氏<sup>こしじしん いちろう</sup>を講師に招き、「『地方創生』は議会だよりから!!」をテーマに全国の町村議会が発行されている議会報の事例などを紹介し、魅力ある広報づくりについての講演をおこなった。



## 北部市町村議会事務局職員研究会

平成28年2月9日(火)、伊江村農村改善センターにおいて、北部市町村議会事務局職員研究会が開催された。

北部12市町村それぞれの議会運営等の事例について意見交換を行い、各市町村議会での取り組みや課題等について、情報共有を行った。



## 町村議会議員・事務局職員研修会

平成28年2月18日(木)、パシフィックホテル(那覇市)において、沖縄県町村議会議員・事務局職員研修会が開催された。

研修会は二部構成で、第一部で沖縄県企画部市町村課長の宮城力氏<sup>みやぎつとむ</sup>が講師を勤め、「平成28年度市町村予算と行政運営の課題について」と題し、沖縄振興特別推進交付金(一括交付金)の概要等についての説明を行った。

二部では、長野県飯綱町議会議長の寺島渉氏<sup>いづな てらしまわたる</sup>が講師を勤め、「飯綱町における議会改革の前進と議員報酬・定数について」と題し、議会改革の取り組み事例が発表された。



宮城 力 氏



寺島 渉 氏

## 平成27年 第7回(12月)定例会

平成27年第7回定例会が12月9日に招集され、12月15日までの日程で開催した。

定例会では、11名の議員が一般質問を行ったほか、一般会計や国民健康保険事業特別会計、後期高齢者医療特別会計の補正予算など、町長が提案した9件の議案について審議を行い、全ての議案を原案のとおり可決した。

議案については、下記のとおり。

### 平成27年第7回定例会議決結果一覧表

議 案	議決結果
<p>平成27年度金武町一般会計補正予算(第3号)</p> <p>一般会計97億2,664万5,000円に、歳入歳出それぞれ1億4,404万8,000円を追加するものである。補正後の予算総額は、98億7,069万3,000円となる。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>平成27年度金武町国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)</p> <p>国民健康保険事業特別会計24億5,567万8,000円に、歳入歳出それぞれ3,552万4,000円を追加するものである。補正後の予算総額は、24億9,120万2,000円となる。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>平成27年度金武町後期高齢者医療特別会計補正予算(第2号)</p> <p>後期高齢者医療特別会計1億4,271万5,000円に、歳入歳出それぞれ215万8,000円を追加するものである。補正後の予算総額は、1億4,487万3,000円となる。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>金武町税条例の一部を改正する条例</p> <p>納税者の負担の軽減を図るために、徴収の猶予と換価の猶予の見直しによる地方税法の一部改正に伴い、これらの事務を行う場合は町の条例を整備することが義務付けられたことにより、町条例の一部を改正するものである。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>財産の無償貸付(町立並里保育所の土地)</p> <p>並里保育所の民営化に伴い、平成28年4月から保育所運営を行う金武町社会福祉協議会へ保育所用地を無償で貸し付けを行うものである。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>財産の無償譲渡(町立並里保育所の建物)</p> <p>並里保育所の民営化に伴い、平成28年4月から保育所運営を行う金武町社会福祉協議会へ保育所建物を無償で譲渡するものである。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>工事請負契約の締結(並里・金武地区(第二期)地区農業集落排水ポンプ整備工事)</p> <p>契約の目的:並里・金武地区(第二期)地区農業集落排水ポンプ整備工事</p> <p>契約金額:5,292万円</p> <p>契約の相手方:有限会社 宮里電水工業・有限会社 國場電工建設工事共同企業体</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>

議 案	議決結果
<p>工事請負契約締結についての議決内容の一部変更（町道中川30号線整備工事（2工区））</p> <p>平成27年第3回（6月）定例会で可決された町道中川30号線整備工事の契約締結について、可決した契約金額【7,020万円】を【7,673万6,160円】に変更するものである。</p>	<p>原案可決 (全会一致)</p>
<p>金武町個人番号の利用に関する条例の制定</p> <p>行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律（いわゆる番号法）が、平成28年1月1日に一部施行されることに伴い、番号を利用して法律に定めのある事務を行うにあたり、町が保有する特定個人情報を利用することを規定するため、条例を制定するもの。</p>	<p>原案可決 (賛成多数)</p>

### ＊ ＊お詫びと訂正＊ ＊

平成27年12月1日発行の【きんてん143号】16ページに掲載した「移民の日を定める条例」の制定に関する記事のうち、原案並びに修正可決した条文を並行して掲載しておりますが、左側に掲載している「町長が9月定例会に提出した条例案」の文中に誤字がありました。

正しくは下記の右欄のとおりでありますので、お詫びして訂正いたします。

143号に掲載した誤った表記	正しい表記
<p>(町長が9月定例会に提出した条例案) (趣旨)</p> <p>第1条 移民の父當山久三が、第1回移民をハワイへ送り出してから一世紀<u>世</u>の歳月が過ぎた。夢と希望を抱いて<u>大会</u>を渡り艱難辛苦を乗り越え海外移民の礎を築いた。現在、ハワイ州をはじめ、北米、フィリピン、ペルー、ブラジル、ボリビア、アルゼンチン、など世界各国で40万人余りのウチナンチュが活躍している。その先駆者たちの功績に敬意を表するとともに、今を生きる私たちが移民発祥の地である金武町民として誇りと、進取の気象、不撓不屈の精神を持つ金武魂を後世まで継承する機会とするため、金武町移民の日を制定する。</p>	<p>(町長が9月定例会に提出した条例案) (趣旨)</p> <p>第1条 移民の父當山久三が、第1回移民をハワイへ送り出してから一世紀<u>余</u>の歳月が過ぎた。夢と希望を抱いて<u>大海</u>を渡り艱難辛苦を乗り越え海外移民の礎を築いた。現在、ハワイ州をはじめ、北米、フィリピン、ペルー、ブラジル、ボリビア、アルゼンチン、など世界各国で40万人余りのウチナンチュが活躍している。その先駆者たちの功績に敬意を表するとともに、今を生きる私たちが移民発祥の地である金武町民として誇りと、進取の気象、不撓不屈の精神を持つ金武魂を後世まで継承する機会とするため、金武町移民の日を制定する。</p>

# 議会インターネット中継視聴の手順

議会中継を視聴する場合は、下記の手順に沿ってください。(視聴には、「Windows Media Player9」以上が必要です)

**手順②**  
画面が変わり、**議会中継映像を見る** が表示されるので、クリック。

**手順③**  
下記の画面が表示されるので、○印部分をクリックすると、議会中継が始まります。



**手順①**  
金武町ホームページのトップ画面の左側にある **議会中継** をクリック

## 傍聴案内

議会を傍聴してみませんか。

3月定例会は、3月7日(月)開会を予定しております。

開会日は変更になる場合もあります。

日程が決まり次第、有線放送やホームページでお知らせいたします。

詳細については、議会事務局へお問い合わせください。

町民多数の傍聴をお待ちいたしております。

\*平成27年の傍聴者数\*

会議名	傍聴人数
第1回定例会(3月10日~3月27日)	5
第2回臨時会(6月5日)	5
第3回定例会(6月16日~6月19日)	8
第4回臨時会(7月13日)	1
第5回定例会(9月10日~9月29日)	6
第6回臨時会(11月16日)	0
第7回定例会(12月9日~12月15日)	6
平成27年傍聴者数合計	31人



金武町議会事務局  
有線電話：8-2292    NTT：098-968-2292